

§ 3 地域保健看護事業

地域保健看護活動は、地域における生活の場を基盤として、妊産婦から乳幼児、高齢者まですべてのライフステージを対象とし、一次予防（健康増進）から、二次予防（疾病の早期発見、早期治療）、三次予防（健康回復）、ターミナルケアにいたるまで、市民の健康レベルに応じた活動を展開している。

個々の健康課題に応じた活動を行うと共に、地域住民との協働や関係機関との連携により、住民の主体的な健康づくりを支援し、健康で質の高い生活が送れるように、家庭訪問・健康相談・健康教育・地区組織活動等を行っている。

表 72 地域保健看護活動（集団健診・健康相談）

地域保健看護活動は、様々な事業に対して横断的に関わっているため、各事業報告として集計・報告しているものを、対象別に整理し、計上している。

	回数	来所数	集団健診				健康相談					
			乳幼児		成人		乳幼児		女性		成人・老人	
			回数	来所数	回数	来所数	回数	来所数	回数	来所数	回数	来所数
平成 26 年度	2,302	61,560	716	40,750	84	994	780	11,017	412	4,347	310	4,452
27	2,220	61,933	715	41,763	83	957	804	9,416	263	3,750	355	6,047
川 崎	300	9,978	108	5,632	12	113	85	1,189	48	1,857	47	1,187
幸	395	10,181	102	4,934	12	113	122	2,591	36	475	123	2,068
中 原	422	10,873	110	7,987	12	91	250	1,883	25	81	25	831
高 津	293	8,943	108	6,742	12	121	80	1,257	41	332	52	491
宮 前	359	8,907	108	6,515	12	268	135	1,039	39	214	65	871
多 摩	257	7,449	108	5,491	11	156	66	886	42	429	30	487
麻 生	194	5,602	71	4,462	12	95	66	571	32	362	13	112

資料：地域包括ケア推進室